

扇小レポート656 みがき残し

保健室の廊下に貼ってあります。

みがき残しが、こわい病気になることを教えてくれています。

日々の歯みがき、しっかりやりましょう。

少年写真新聞
Juniors' Visual Journal
http://www.schoolpress.co.jp/

小学保健ニュース

No.1406
2025年(令和7年)
11月8日号

みがき残しが原因で起こる「歯肉炎」

歯肉炎の症状がすでに出ていても、しっかりと歯をみがくことなどで治せます

歯肉炎の歯肉



歯肉にある血管の血液の量が増えるため、歯と歯の間の歯肉が赤くはれて、丸みを帯びています。

健康な歯肉



歯と歯の間の歯肉が、三角形でたるみがなく引きしまっていて、うすいピンク色をしています。

歯肉の中に血管がたまって、さわれるとぶよぶよします。みがきをしているときに、歯肉から血が出ます。

みがき残しなどが原因で、歯と歯肉の境目などに細菌のすみかである歯こうがたまり、歯肉が炎症を起こしてしまい、歯肉炎になってしまいます。

歯肉炎の症状が出ていても、毎日歯をすみずみまでみがき、あまい物を食べることは、だんだんと食べないようにすることで、歯肉炎は治っていきます。

歯肉の状態をチェックして、血が出ていたり、赤くはれていたりしたときは、歯のみがき方や食習慣を見直しましょう。

みがき残しをなくすには



鏡を使って、歯ブラシの毛先を歯にしっかりと当てて、みがきましょう。

みがき残しが多い場所



歯と歯の間
歯が重なっているところ
歯と歯肉の境目

「歯肉炎」について、調べてみてほしいです。探究しましょう。